

### 3. 中区ってどんなまち？

中区は、東コミュニティの北側に位置し、東コミの中では2番目に人口が多い区です。令和6年3月末時点で、総人口3,592人(外国人含む)に対して、65歳以上の人口は814人と高齢者が多い町となっています。

(高齢化率22.7%)

中区では、県道(現市道)飯塚大野城線(山田宇美線)を挟み、北は丘陵地が多い中地区(大字中、中1丁目～3丁目)、南は平地の川久保地区(川久保1丁目、川久保2丁目の一部、川久保3丁目の一部)に分断され、西域には御笠川沿いに御笠川1丁目の一部、御笠川4丁目が存在しています(中区面積153ha)。

過去の主な災害履歴では中排水池付近の土砂流出や川久保川の天神橋付近での河川増水などが起こっています。

参考までに「中」の地名は中宝満神社及び近隣の乙金・山田・井相田・各村の氏神様宝満神社全て御陵の宝満神社から分霊したものであり御陵宝満神社は本宮で、その所在地が中心と考えられ「中」と呼ばれたとの説があります。